

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (568), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and improvement directions.

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (592), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for Heisei 31, Reiwa 2, Reiwa 3, and Reiwa 4.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1899	課コード	1703	会計種別	一般会計	予算の種類	■政策 □経常 □なし
-------	------	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)													
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	保育園・幼稚園の放射能対策		実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	子ども部・保育課				
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市							
	⑤事業期間	平成31年度 ~ 平成31年度			⑥担当職員数	8人 (換算人数)		0.32人					
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	41,023千円		当該(開始)年度	(当初)	2,820千円 (うち人件費 2,784千円)						
	⑧施策の位置づけ	施策コード	12201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)				
(2) 目的	施策目的・展開方向	良好な生活環境を維持するため、定期的な環境調査や事業所などへの監視・指導を継続して行うとともに、路上喫煙、犬の糞害に対する指導、不法投棄と野焼きに対する監視や戸別指導を実施して、公害や生活環境の悪化を防止します。また、PM2.5や放射性物質などの新たな環境問題については、国、県、近隣自治体と連携して実施している空間放射線量の測定の結果、市が定めた放射線量低減策を実施するための基準（空間線量0.23マイクロシーベルト/時）を超える場合に、園庭表土の削り取り、砂場の砂の入替え、建物の洗浄等放射線量低減策を実施する。さらに、保育園が提供する給食の安全を確保または確認するため、食材検査を実施する。			事業目的	児童を放射線から守るため、保育園・幼稚園における放射線量の低減化を図る。							
(3) 事業内容	内容				当該年度執行計画	全保育園及び幼稚園等において、2019年5月に空間放射線量の測定を実施。測定の結果、市が定めた基準を超える場合は除染対策を実施する。また、保育園で提供する給食の安全を確保または確認するため、給食食材検査を毎週水曜日に実施する。							
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				当該年度活動結果指標	市が定めた基準を超える園の放射線低減化対策の実施率		単位	%	想定値	100		
当該年度	基準値を超える園の放射線低減化対策を実施する。	指標種類	直接	指標	%	(5) 現況値	(6) 目標値			100			
令和3年度	基準値を超える園の放射線低減化対策を実施する。	直接	直接	基準値を超える園の放射線低減化対策実施率	%					100			
令和4年度	基準値を超える園の放射線低減化対策を実施する。	直接	直接	基準値を超える園の放射線低減化対策実施率	%					100			
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無							
(8) 施行事項	平成31年度		令和2年度				令和3年度		令和4年度				
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
	*	市立保育園給食検査食材購入費(内訳) 120品×300円	36	*	市立保育園給食検査食材購入費(内訳) 120品×300円	36		*	市立保育園給食検査食材購入費(内訳) 120品×300円	36	*	市立保育園給食検査食材購入費(内訳) 120品×300円	36
	予算(決算)額	合計	36	合計	36	合計	36	合計	36	合計	36		
	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%		
県支出金	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%	補助率	0%			
起債	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%	充当率	0%			
一般財源		36		36		36		36		36			
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0			
換算人数(人)		0.32		0.32		0.32		0.32		0.32			
正職員人件費		2,816		2,784		2,784		2,784		2,784			
嘱託職員報酬額		0		0		0		0		0			
臨時職員賃金額		0		0		0		0		0			
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		2,852		2,820		2,820		2,820		2,820			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)		28.52千円/%		28.2千円/%									

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
	福島第一原子力発電所の事故に伴う放射能汚染が市内に影響を及ぼしている。児童の健全な成長を考えると、児童が受ける放射線量を少しでも低減する必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他				□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				○要 ○不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他								
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				改善検討
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> その他				参加・協働の程度・内容 ○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>				○要 ○不要
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点				実施した具体的な内容				改善検討
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> その他				環境への配慮 ○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		達成率(%)		改善検討
	100	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)		(f/b)×100		○要 ○不要
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		改善検討
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □②現行体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	○要 ○不要
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		対目標値(%)		改善検討
	3.55	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	(h/e)×100	○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		○要 ○不要

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									
評価	評価コメント					改善策及び展開方向			

事務事業評価表（令和2年度）

Header table with columns: 事業コード (1935), 課コード (1703), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 2019, 2020, 2021, and 2022.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, 縮小) and a space for comments.

事務事業評価表（令和2年度）

事業コード	1950	課コード	1703	会計種別	一般会計	予算の種類	政策	口經常	口なし
-------	------	------	------	------	------	-------	----	-----	-----

1. 事業の概要 (PLAN)													
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 保育施設の充実	実施計画への位置づけ	○有 ○無		②部課名	子ども部・保育課						
	③事業主体	個別事業 湖北台保育園の再整備	④対象地区	□我孫子 □天王台 ■湖北 □新木 □布佐 □全市									
	⑤事業期間	平成31年度 ~ 令和4年度		⑥担当職員数	5人 (換算人数)		0.39人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	22,624千円 (うち人件費 3,393千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)			
	⑧施策の位置づけ	施策コード	33103	重点プロジェクトへの位置づけ	重点4		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名) 我孫子市保育園整備計画		
(2) 目的	施策目的・展開方向	待機児童ゼロを堅持するため、保育園や学童保育室など計画的に整備するとともに、多様な保育ニーズを踏まえながら、保育サービスの質の向上を図ります。また、保育園が有する専門的なノウハウをいかし、地域における子育て拠点として子育てをともに支える体制を整備します。			事業目的	子どもが健やかに育つ質の高い保育環境の整備と待機児童ゼロの維持を実施する。							
(3) 事業内容	内容	老朽化が進む湖北台保育園園舎及びわくわく広場の建物を当該敷地内に園舎と広場の複合施設として整備を実施していく。			当該年度執行計画	園舎とわくわく広場の複合施設の建替え工事に伴う設計業務を実施する。							
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	%	想定値	100			
当該年度	設計業務を完了する。			直接	設計業務の進捗率		%		0	100			
令和3年度	令和3年度から4年度の2カ年で園舎等建替工事を完了させる。			-	工事進捗率		%			43			
令和4年度	園舎等建替工事及び既存園舎の解体等の工事を完了させる。			-	工事進捗率		%			100			
(7) 事業実施上の課題と対応	新園舎の定員数の設定及び現園舎敷地を園庭利用として賃貸するか検討・協議が必要となる。			代替案検討	○有 ●無								
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成31年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度					
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)		
		*: 測量業務	432	*: 新園舎等建替工事設計業務委託料	19,231	*: 新園舎等建替工事費(1年目)	203,000	*: 新園舎等建替工事監理業務委託料(1年)	2,915	*: 新園舎等建替工事費(2年目)	87,000	*: 新園舎等建替工事監理業務委託料(2年)	6,800
		*: 湖北地区の保育ニーズ検討								*: 園舎解体等工事(駐車場整備含む)			
		*: 若草幼稚園との認定こども園協議								*: 空調設備移設工事費			
予算(決算)額	合計		432	合計		19,231	合計		205,915	合計		93,800	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	充当率	85%	15,400	充当率	80%	164,700	充当率	80%	75,000	
	一般財源		432		3,831			41,215			18,800		
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0		
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.39		0.39		0.32		0.32		0.32		
	正職員人件費		3,432		3,393		2,784		2,784		2,784		
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0		0		
	臨時職員賃金額		0		0		0		0		0		
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		3,864		22,624		208,699		208,699		96,584		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			38.64千円/%			226.24千円/%							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	・待機児童ゼロ及び質の高い保育環境を提供するためには、保育園施設の整備は不可欠である。ここ数年で、私立保育園の改修や新設により、公立保育園の施設の充実にますます求められている。 ・子どもたちが健やかに育つため、安全でより良い保育環境の整備が保護者からも強く求められている。 ・耐震診断結果を踏まえ、園舎の建替えを行うことが不可欠なものである。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ●②自治体である市が推進すべきである(理由) ■市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容			
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> その他						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>			○要 ○不要
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮			
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> その他						○①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>			○要 ○不要
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ○②目標値未達成		
	0	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	(f/b)×100		<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		事業費の削減対策について	
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100		○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率(%)		<削減の内容>		<超過理由等>					
△485.51										
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>	
	0.44	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100				

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善案及び展開方向
----	--------	-----------